

条例の施行状況に関すること

1 一般競争入札の拡大

平成28年度から一般競争入札の対象金額を見直し、「予定価格3,500万円以上のすべての工事」から「予定価格2,500万円以上のすべての工事」に対象を変更しています。

(1) 一般競争入札対象金額の推移（予定価格）

年 度	本格実施対象	試行対象
H17	—	4,000万円以上
H18～H19	4,000万円以上	—
H20～H23	4,000万円以上	1,000万円以上4,000万円未満
H24～H27	3,500万円以上	1,000万円以上3,500万円未満
H28～	2,500万円以上	1,000万円以上2,500万円未満

(2) 年度ごとの推移

年 度	件数	予定価格	請負金額	落札率
H25	67	7,222,116,000	6,690,981,150	92.65%
H26	47	4,951,268,640	4,823,568,360	97.42%
H27	40	4,250,046,240	3,916,385,640	92.15%
H28	54	3,265,486,920	2,991,963,042	91.62%
H29	67	14,893,367,400	14,238,978,120	95.60%

(3) 予定価格ごとの推移（年度別）

予定価格	H25	H26	H27	H28	H29
2,500万円未満	1	1	—	1	—
2,500万円～3,500万円	2	3	3	28	19
3,500万円～5,000万円	28	16	14	10	16
5,000万円～1億円	22	15	13	9	22
1億円～1億5,000万円	7	5	4	2	3
1億5,000万円以上	7	7	6	4	7
合 計	67	47	40	54	67

(4) 金額別の件数（平成 29 年度）

	件数	予定価格	請負金額	落札率
2,500万円未満	-	-	-	-
2,500万円～3,500万円	19	584,726,040	543,974,400	93.03%
3,500万円～5,000万円	16	650,628,720	587,326,680	90.27%
5,000万円～1億円	22	1,584,476,640	1,492,871,040	94.21%
1億円～1億5,000万円	3	363,636,000	333,234,000	91.63%
1億5,000万円以上	7	11,709,900,000	11,281,572,000	96.34%
総計	67	14,893,367,400	14,238,978,120	95.60%

(5) 工種別の件数（平成29年度）

コード	工種別	件数	予定価格	請負金額	落札率
1	土木一式	21	1,001,521,800	975,650,400	97.41%
2	建築一式	9	8,653,456,800	8,410,500,000	97.19%
8	電気	8	1,807,845,480	1,767,960,000	97.89%
9	管	8	2,356,635,600	2,113,709,040	89.69%
17	塗装	1	69,444,000	59,292,000	85.38%
20	機械器具設置	3	380,775,600	361,437,120	94.92%
22	電気通信	1	42,076,800	41,796,000	99.33%
24	さく井	1	31,179,600	30,780,000	98.71%
26	水道施設	15	550,431,720	477,853,560	86.81%
	総計	67	14,893,367,400	14,238,978,120	95.60%

(6) その他

平成30年度から予定価格2,000万円以上2,500万円未満の金額を対象に、一般競争入札を試行実施しています。

2 低入札価格調査制度の見直しと失格判断基準の導入

平成28年度から低入札調査基準価格を見直し、「予定価格4,000万円以上のすべての工事」から「予定価格2,500万円以上のすべての工事」に対象を変更するとともに、計算方式を変更しました。

また、「失格判断基準」を、予定価格2,500万円以上のすべての工事を対象に導入しています。

(1) 対象件数と金額

年度	件数	予定価格	低入札価格調査		失格判断	
			基準価格	設定率	基準価格	設定率
H27	30	3,889,176,120	2,881,450,800	74.09%	-	-
H28	53	3,243,886,920	2,820,655,440	86.95%	2,655,798,840	81.87%
H29	67	14,893,367,400	13,264,226,280	89.06%	12,791,171,160	85.88%

(2) 失格判断該当案件

平成29年度は4件6社が該当となりました。

(3) 低入札価格調査実施案件

平成29年度は10件10社が調査対象となりましたが、低入札価格調査委員会の結果、全ての案件で入札価格をもって契約内容に適した工事が履行されると確認できたため、落札者となりました。

3 総合評価方式の積極的な活用

設計金額2,500万円以上の一般競争入札について、原則実施しています。

平成28年度は28件、平成29年度は55件で実施しています。

4 労働条件チェックシート

適正な労働条件の確保のため、予定価格が500万円以上の工事請負契約、工事に伴う設計及び調査等の業務委託、警備や清掃の業務委託契約について、労働条件の報告を求めます。なお、平成30年度からは500万円以上の随意契約もチェックシートの対象とします。

(1) 対象となる案件

予 定 価 格	工 事 請 負			業 務 委 託		合 計
	一 般	指 名	随 契	指 名	随 契	
500 万円未満	-	299	34	47	12	392
500 万円～2,500 万円	-	219	15	40	5	279
2,500 万円～3,500 万円	19	-	-	-	-	19
3,500 万円～5,000 万円	16	-	1	2	-	19
5,000 万円～1 億円	22	-	1	2	-	25
1 億円～2 億円	3	-	2	-	-	5
2 億円以上	7	-	-	-	-	7
総 計	67	518	53	91	17	746

(2) 提出状況

	提出済	未提出	計
予定価格が500万円以上の工事請負契約	286	0	286
一般競争入札	67	0	67
指名競争入札	219	0	219
予定価格が500万円以上の次に掲げる業務委託契約	44	0	44
建設工事に係る業務委託	39	0	39
清掃業務委託	3	0	3
警備業務委託	2	0	2
合 計	330	0	330

(3) チェックシートの確認内容

	はい	いいえ	対象外	未提出	合計
1 労働条件					
① 就業規則、雇用契約、労使協定等の労働条件は、適正な内容である。	330	0	0	0	330
② 法定3帳簿（労働者名簿、賃金台帳、出勤簿）は整備されている。	330	0	0	0	330
③ 36協定（時間外及び休日の労働に関する協定）を締結し、労働基準監督署に届け出ている。	313	17	0	0	330
④ 36協定を含め労使協定の締結・運用は適正である。	328	2	0	0	330
⑤ （常時10人以上の労働者を使用する場合）就業規則を労働基準監督署に届け出ている。	261	0	69	0	330
2 賃金					
⑥ 賃金台帳等から適正な計算、支払いが行なわれている。	330	0	0	0	330
⑦ 時間外・休日等の割増賃金を適正に支払われている。	330	0	0	0	330
⑧ 賃金について、通貨で直接又は口座振込等の確実な方法で、全額を毎月1回以上、一定の期日を定めて支払われている。	330	0	0	0	330
3 安全衛生					
⑨ 毎年定期健康診断を実施している。	330	0	0	0	330
⑩ 事故報告書等の記録など、業務災害への対策は適切である。	330	0	0	0	330
⑪ 社会保険、労働保険への加入状況、手続の時期等は適正である。	329	1	0	0	330
4 下請負者への指導等					
⑫ 本契約に係る業務の下請者がある場合、当該下請者に労働者の適正な労働条件の確保について指導等を行なう。	304	0	26	0	330

5 労働者賃金単価 【岐阜県の最低賃金 時間給 800円 (9月までは776円)】					
職種	該当案件	最低労働賃金単価 (日額平均)	職種	該当案件	最低労働賃金単価 (日額平均)
01 特殊作業員	105	20,754	27 普通船員	-	-
02 普通作業員	193	17,001	28 潜水士	-	-
03 軽作業員	76	12,673	29 潜水連絡員	-	-
04 造園工	2	15,235	30 潜水送気員	-	-
05 法面工	2	25,500	31 山林砂防工	-	-
06 とび工	31	22,792	32 軌道工	-	-
07 石工	13	26,369	33 型わく工	56	23,664
08 ブロック工	22	24,936	34 大工	12	23,167
09 電工	52	19,835	35 左官	46	21,672
10 鉄筋工	25	22,908	36 配管工	83	15,102
11 鉄骨工	5	24,000	37 はつり工	28	22,767
12 塗装工	21	20,500	38 防水工	25	20,694
13 溶接工	20	26,105	39 板金工	10	19,230
14 運転手 (特殊)	70	20,979	40 タイル工	6	23,083
15 運転手 (一般)	91	17,930	41 サッシ工	7	23,643
16 潜かん工	-	-	42 屋根ふき工	3	23,666
17 潜かん世話役	-	-	43 内装工	17	22,000
18 さく岩工	1	28,000	44 ガラス工	4	22,225
19 トンネル特殊工	-	-	45 建具工	14	20,779
20 トンネル作業員	-	-	46 ダクト工	3	19,100
21 トンネル世話役	-	-	47 保温工	10	21,240
22 橋りょう特殊工	2	27,900	48 建築ブロック工	3	17,000
23 橋りょう塗装工	3	25,427	49 設備機械工	22	23,734
24 橋りょう世話役	2	23,491	50 交通誘導員A	40	12,998
25 土木一般世話役	102	21,476	51 交通誘導員B	108	11,956
26 高級船員	-	-	見習い及び軽作業等を行う者	9	11,222

【業務委託にかかる最低労働賃金単価】

該当案件	44	普通作業員、軽作業員、警備員、建築設計、製図補助、CADオペレーター、コンサルタント技術者、
最低労働賃金単価 (時間平均)	1,241	上下水道設計、清掃員、清掃工、技術職、設計補助、測量助手、上下水道設計、造園工

契第 130 号
平成 29 年 9 月 15 日

一般社団法人岐阜県西濃建設業協会

理事長 ^{さたけ}佐竹 ^{たけし}武 様

大垣市指定管工事業協同組合

理事長 ^{おおうち}大内 ^{ひろし}博史 様

西濃緑化推進協議会 大垣支部

会 長 ^{きたむら}北村 ^{てつろう}哲郎 様

大垣市長 小 川 敏

公契約に係る適正な労働賃金の確保について（要請）

初秋の候 貴職に置かれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、当市の市政運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、ここ数年、全体的に緩やかな回復基調が続いておりますが、市内の中小・零細企業の労働者にとっては、依然としてその恩恵が十分に行き届いているとは言いがたい状況にあります。

こうした中、当市では、県内で初となる取り組みとして、平成 28 年度から「大垣市公契約条例」を施行しており、当市が発注する工事等の請負の契約（公契約）における適正な労働条件の確保などに取り組んでいるところです。

つきましては、本市のさらなる活性化及び建設業界の持続的な発展に向け、地域産業の発展や雇用確保が重要な課題であるとの認識のもと、大垣市版・経済対策として、公契約における適正な労働賃金の確保を目指してまいりたいと存じますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

<目 標>

大垣市公契約条例に基づき、公契約に係る労働者の労働条件の報告を受けておりますが、平成 29 年度の公共工事設計労務単価については、全職種単純平均で対前年度比 3.89%の引き上げを行っているため、それを踏まえた適正な賃金の確保を目標とします。

平成 28 年度における労働者の全職種最低労働賃金単価（日額）の平均

職種	岐阜県 労務単価 (日額)	最低労働 賃金単価 (日額)平均	職種	岐阜県 労務単価 (日額)	最低労働 賃金単価 (日額)平均
01 特殊作業員	21,200	22,051	27 普通船員	21,200	-
02 普通作業員	18,900	16,511	28 潜水士	35,400	-
03 軽作業員	14,100	11,673	29 潜水連絡員	23,200	-
04 造園工	20,400	12,800	30 潜水送気員	22,800	-
05 法面工	25,000	18,700	31 山林砂防工	26,500	-
06 とび工	24,200	20,458	32 軌道工	36,300	-
07 石工	26,800	24,581	33 型わく工	24,800	22,433
08 ブロック工	25,700	23,000	34 大工	25,000	19,500
09 電工	20,400	20,121	35 左官	22,600	19,905
10 鉄筋工	23,200	20,978	36 配管工	19,900	15,280
11 鉄骨工	23,000	20,020	37 はつり工	23,700	20,428
12 塗装工	23,500	18,313	38 防水工	23,000	18,739
13 溶接工	25,700	23,821	39 板金工	22,900	15,000
14 運転手（特殊）	22,000	20,540	40 タイル工	24,500	20,383
15 運転手（一般）	19,000	17,076	41 サッシ工	24,000	23,000
16 潜かん工	30,000	-	42 屋根ふき工	-	12,000
17 潜かん世話役	35,400	-	43 内装工	23,400	19,142
18 さく岩工	26,000	-	44 ガラス工	22,900	22,750
19 トンネル特殊工	30,300	30,000	45 建具工	21,300	18,200
20 トンネル作業員	24,200	-	46 ダクト工	19,100	18,933
21 トンネル世話役	34,100	32,000	47 保温工	22,700	21,350
22 橋りょう特殊工	27,900	26,800	48 建築ブロック工	-	-
23 橋りょう塗装工	30,300	24,627	49 設備機械工	23,400	25,100
24 橋りょう世話役	31,300	26,495	50 交通誘導員A	12,800	12,570
25 土木一般世話役	23,000	20,643	51 交通誘導員B	11,500	11,502
26 高級船員	26,400	-	見習い及び軽作業 等を行う者	-	10,885

<目標>

平成 29 年度の公共工事設計労務単価 3.89%
の引き上げを踏まえた労働賃金の確保

